

## ■標準施工工程

工 程	材 料 名	調合割合	所 要 量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
下地調整	タイル張り仕上げ壁面の劣化・破損箇所は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『建築改修工事監理指針 平成25年版』（一般財団法人／建築保全センター編集・発行）5節 タイル張り仕上げ外壁の改修に準じて改修して下さい。タイル部分張替え工法、目地ひび割れ改修工法、樹脂注入工法、Uカットシール材充填工法、アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法などの工法を適切に選定し、改修して下さい。						
洗 浄	汚染物質を洗浄し、十分に乾燥させる。						

## ■吸水防止工法

1.上塗り	ダイヤハイセラガード	12kg	0.2～0.3kg/m <sup>2</sup> 40～60m <sup>2</sup> /缶	2	3時間 以上	—	中毛ローラー エアレス
-------	------------	------	--	---	-----------	---	----------------

## ■表面保護工法

1.下塗り	ダイヤビフレッシュ タイルクリヤー(艶有り) A液(基 材) B液(硬化剤) ダイヤシンナーPS	14kg 2kg 0～5% <sub>※</sub>	0.1～0.15kg/m <sup>2</sup> 107～160m <sup>2</sup> /缶	1	—	3～48 時間	中毛ローラー エアレス
2.上塗り	ダイヤビフレッシュ タイルクリヤー(艶有り、艶消し) A液(基 材) B液(硬化剤) ダイヤシンナーPS	14kg 2kg 0～5% <sub>※</sub>	0.1～0.15kg/m <sup>2</sup> 107～160m <sup>2</sup> /缶	1	—	—	

## ■吸水防止表面保護工法

1.下塗り	ダイヤ ハイセラガード	12kg	0.1～0.15kg/m <sup>2</sup> 80～120m <sup>2</sup> /缶	1	—	16時間 以上	中毛ローラー エアレス
2.中塗り	ダイヤビフレッシュ タイルクリヤー(艶有り) A液(基 材) B液(硬化剤) ダイヤシンナーPS	14kg 2kg 0～5% <sub>※</sub>	0.1～0.15kg/m <sup>2</sup> 107～160m <sup>2</sup> /缶	1	—	3～48 時間	
3.上塗り	ダイヤビフレッシュ タイルクリヤー(艶有り、艶消し) A液(基 材) B液(硬化剤) ダイヤシンナーPS	14kg 2kg 0～5% <sub>※</sub>	0.1～0.15kg/m <sup>2</sup> 107～160m <sup>2</sup> /缶	1	—	—	



## ■適用下地

磁器タイル 陶器タイル壁面  
レンガタイルのような吸い込みの大きいタイルへ施工する場合は、  
最寄りの営業所へお問い合わせ下さい。

## ■包装単位

ダイヤハイセラガード……………12kg缶

ダイヤビフレッシュタイルクリヤー……………16kgセット（A液：14kg缶、B液：2kg缶）

ダイヤビフレッシュタイルクリヤー艶消し……………16kgセット（A液：14kg缶、B液：2kg缶）

ダイヤシンナーP S……………16%<sub>※</sub>缶

## ■施工・保管上の注意点

- タイル洗浄の際、フッ酸、フッ化アンモニウム系洗浄剤は、仕上材の密着不良及び白化の原因となりますので使用しないでください。
- 材料は冬期は屋内で、その他の季節では直射日光や雨に当たらない場所で保管してください。
- 気温5度以下、湿度85%以上及び降雨・降雪・強風・結露・霧・霜などの気象下、または予測される場合は施工を避けてください。
- 目地部は塗り残しがないように丁寧に塗装し、また水平目地部に材料が残らないよう十分に注意してください。
- タイル面は素地の吸い込みがなくてタレを生じやすいので、一度に厚塗りしないようにしてください。
- 材料はすべてクリヤーですので、塗り残しがないように十分に注意して施工してください。
- 塗装用具にローラーを使用する場合は、ローラーパターンを常に一定方向へ揃えるようにしてください。
- ハイセラガード・ビフレッシュタイルクリヤー(艶有り/艶消し)及びダイヤシンナーPSは溶剤系ですので、保管時や使用中の換気・火気には十分に注意してください。
- パール光沢調、プリント調陶磁器タイル及び著しく吸い込みの大きいタイルへの施工は避けてください。
- 吸い込みの大きい目地部に艶消しクリヤーを塗装する場合は、目地表面に艶消し剤が残り白く濁る場合がありますので、艶有りクリヤーを下塗り後、艶消しクリヤーを塗布してください。
- シーリング目地部にクリヤー塗装する場合は、変色、汚染、シーリング材自体の劣化等の異常を生じることがありますので、変性シリコン系シーリング材の後打ちを基本にしてください。
- ダイヤハイセラガードを施工する場合、材料は使い切れる量をバケツに入れ、施工してください。材料をバケツに残したまま放置し、翌日使用しますとベタツキ、艶ムラの原因となりますので注意してください。ローラーは常に清浄なものを使用してください。
- 施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕様書等をご確認ください。
- 施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート（SDS）をご確認ください。



株式会社 **ダイフレックス**

DYFLEX

〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル  
☎ (03) 5322-7020 FAX. (03) 5322-7021  
URL <http://www.dia-dyflex.jp>

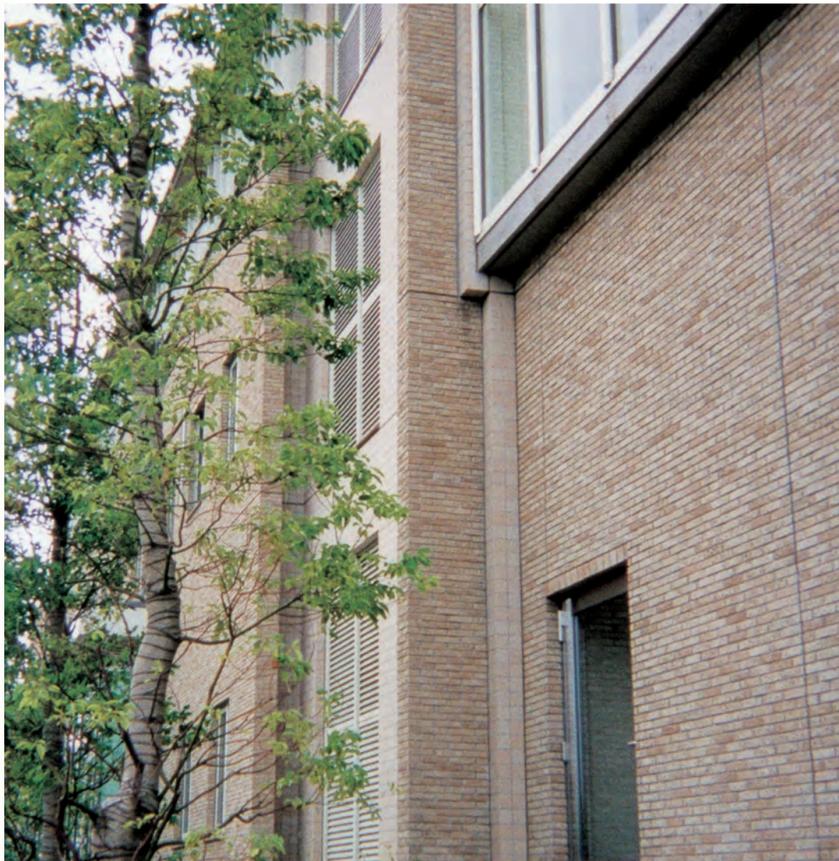
※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。

取扱店



外壁張りタイル塗り替えシステム

# ビフレッシュタイル工法



DYFLEX

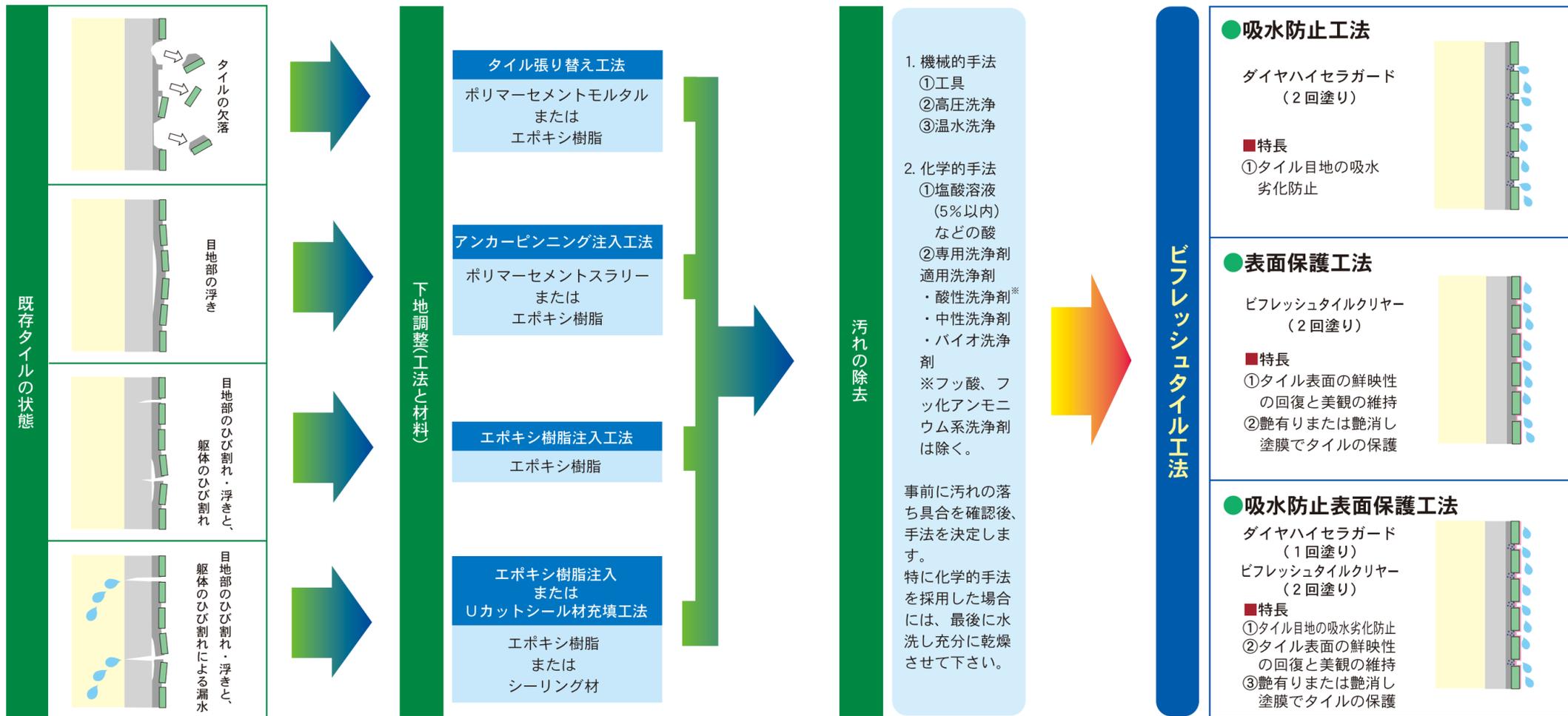
株式会社 **ダイフレックス**

# タイルの現況に応じて的確な改修システムを選択できます。

耐候性・耐久性はもとより、陶磁器独特のテクスチャーや洗練された持ち味が人気を集める張りタイル外壁仕上げ。しかし、いかに高性能のタイルといえども、メンテナンスは必要。とくに都市部では、車の排気ガス、紫外線、酸性雨といった、タイルやタイル目地を痛めつける厳しい条件にあふれ、定期的かつ効率的な張りタイル改修が望まれています。そこで、“ビフレッシュタイル工法”——。 “ビフレッシュタイル工法”は痛めつけられたタイルと目地部の劣化要因を把握し、的確に甦らせるだけでなく躯体保護と再生した美観を永く保つ、高機能タイル改修工法です。



# 劣化状況に応じて3タイプの改修工法を用意しています。



## 吸水防止工法

タイルの痛みがひどくない場合は、洗浄後、浸透性吸水防止材「ダイヤハイセラガード」を2回塗布することにより、目地部にヘアークラックが存在しても目地部からの雨水の浸入を防止します。

## 表面保護工法

洗浄後、シーラーのいない低汚染アクリルシリコン樹脂クリヤー「ダイヤビフレッシュタイルクリヤー」を2回塗布することにより、張りタイル及び目地部の表面を保護します。

## 吸水防止表面保護工法

洗浄後、浸透性吸水防止材と低汚染アクリルシリコン樹脂クリヤーのダブル効果で、長期防水と高耐候性を発揮。美観を維持するだけでなく、張りタイルと目地部の表面を長期間保護します。

## 高機能材料を採用して工期短縮の工法を実現しました。

### シリコン系浸透性吸水防止材

#### ダイヤハイセラガード F☆☆☆☆

ダイヤハイセラガードは、特殊シリコン系化合物を主成分とした浸透形吸水防止材です。コンクリート、モルタル、レンガ等の無機質構造材に処理することにより、躯体中の湿気や水分と反応し活性化すると同時に、構造材の成分と結合して固化し、美観を損うことなく構造物に防水層を形成する反応性の保護材です。

- 特長
- 極めてすぐれた浸透性を持っています。
- 雨水等の外部からの水の侵入を防ぎます。
- すぐれた通気性を持っています。
- 耐久性にすぐれた保護層を形成します。
- 現状の外観を損うことなく仕上がります。

### セラミックハイブリッドアクリルシリコン樹脂塗料

#### ダイヤビフレッシュタイルクリヤー F☆☆☆☆

ダイヤビフレッシュタイルクリヤーは、強固なシロキサン結合により耐候性・耐汚染性などにすぐれたセラミックハイブリッドシリコン樹脂塗料です。セラミックハイブリッド樹脂の生み出す緻密で強靱な塗膜は、紫外線、大気汚染、太陽熱、風雨などによる劣化を寄せつせず、タイル面を長期間保護します。

- 特長
- セラミックハイブリッド樹脂は、セラミック成分を特殊ポリマー中に組み込むことにより、耐候性と低汚染性の両機能に優れた強靱な塗膜を形成します。
- シーラー不要で経済的です。
- 適度な親水性塗膜で、降雨によりセルフクリーニング。
- 艶有りと艶消しの2タイプを用意しています。

### ●ビフレッシュタイル工法の目地透水試験結果

